

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52510	教育実習事前事後指導 Guidance of Teaching Practice	幼児教育学科 全教員	専門	1	選択	1年前期 2年後期
<b>科目の概要</b>						
この科目は、教育実習(幼稚園)をおこなうにあたって、1年では、その心構えや具体的な知識を含めたオリエンテーション、現場で求められる実技指導、附属幼稚園での事前指導、実習後の指導等で構成されている。2年では、それぞれの幼稚園での実習に当たって、課題を整理して学びたいことを明らかにすることや、指導案の書き方を学ぶこと、実習後の反省などで構成される。						
<b>学修内容</b>			<b>到達目標</b>			
① 実習の意義・目的を理解する。 ② 実習の計画、必要な書類の記入方法について具体的に理解する。 ③ 記録の書き方、指導案の書き方(2年)がわかる。 ④ 実習の事後指導を通して、新たな課題や学習目標を明らかにする。			① 実習の意義・目的を理解できる。 ② 具体的に理解し、書ける。 ③ 記録の書き方、指導案の書き方(2年)がわかる。 ④ 課題や学習目標が明らかになる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>				
前に踏み出す力	主体性	主体的に実習に取り組む意欲が持てる。				
	働きかけ力					
	実行力	諸注意をきちんと守って実行する。				
考え抜く力	課題発見力	きちんと反省し、課題を見つけて次に活かせる。				
	計画力	責任実習の計画を考えられる。(2年)				
	創造力	手遊びの変化を考えたり、指導案の内容を考えたりする。				
チームで働く力	発信力	自分の考えをまとめて、書ける。				
	傾聴力	授業を集中してしっかりと聞く。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	書類、記録等、間違いがないように丁寧に書ける。				
	ストレスコントロール力					
<b>テキスト及び参考文献</b>						
テキスト:「教育実習の手引き」(愛知学泉短期大学) 参考文献:なし						
<b>他科目との関連、資格との関連</b>						
他科目との関連:教育実習Ⅰ・Ⅱ 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ 資格との関連:幼稚園教諭普通2種免許状						
<b>学修上の助言</b>			<b>受講生とのルール</b>			
欠席せずに、集中して聞き、理解すること。			丁寧に、正確な字を書くように心がけ、必要があれば練習しておく。文章を書くのが苦手な人は、書く練習をしておく。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性)意欲をもって、主体的に実習に取り組んだか。
		②	✓	(実行力)諸注意をきちんと守って、実行できたか。
		③	✓	(課題発見力)きちんと反省し、次に活かすようにしたか。また、教育実習を通して、課題を見つけられたか。
		④	✓	(創造力)手遊びの変化を考えたり、年齢に合わせて遊びを変化させるにはどうすればよいか考えたりしたか。指導案を参考にしながら、配慮の内容を考えることができたか。
		⑤		(発信力)自分の考えをまとめて、伝えることができる文章を書けたか。 (傾聴力)授業を集中してしっかりと聞き、理解できたか。 (規律性)書類、記録等、間違いがないように丁寧に書き、期限通り提出したか。
その他	90	①	✓	実習の意義・目的が理解できているか。
		②	✓	誤字、脱字がない様に、きちんと記入しているか。
		③	✓	指導案の教師の援助、配慮が考えられるか。
		④	✓	課題を見つけ、学習目標がたてられるか
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
熱心に集中して授業を聞き、実習の意義、目的が理解できている。 提出書類等、誤字、脱字なくしっかり書けていて、遅れることなく提出できている。	授業が理解でき、提出書類もきちんと出せている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	実習園希望調査の用紙を配布し、実習の概要について説明する。	講義	実習の概要について理解できる。			課題発見力 状況把握力 規律性
2週 /	教育実習とはどのようなものか、手引を基に学ぶ。	講義	教育実習はどのようなものであるか分かる。	(復習)「教育実習の手引き」を読みかえしてみる。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
3週 /	教育実習の目的、意義について学ぶ。	講義・演習	実習の目的・意義について考えることができる。	(復習)学んだことを整理する。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
4週 /	社会人としてのマナーや実習中に守るべきこと等について学ぶ。	講義	社会人としてのマナーや実習中に守るべきことが理解できる。	(復習)学んだことを整理する。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
5週 /	実習にむけて必要な書類(連絡表・出席表・評価表)の作成等の指導と、その作成。	演習	書き方を理解し、書ける。	(復習)書けなかった分を書く。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
6週 /	事前指導の受け方、報告書の記入方法や実習に当たって学びたいことの書き方について学ぶ。	講義・演習	学びたいことを考え、書くことができる。	(復習)学びたいことを、もう一度考えてみる。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
7週 /	実習記録の記入の仕方について学ぶ。	講義・演習	記録の書き方がわかる。	(復習)授業で配布された資料を見直し、記録の書き方を自分なりに把握する。	30	課題発見力 状況把握力 規律性
8週 /	附属幼稚園実習の事前指導を受ける。(行事予定、教育方針、実習中の心構え、持ち物、勤務時間等について)	演習	事前指導で、必要な事をきちんと聞いてくる。	(復習)事前訪問指導で聞いたことを整理して、用紙に記入する。	60	課題発見力 状況把握力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	事前指導報告書の作成、実習先までの地図の書き方を知る。	演習	事前指導報告書や地図が書ける	(復習)事前指導報告書や地図を書く。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
10週 /	グループ別に実習反省会を行う。	演習	反省し、次への課題を考えることができる。	(復習)反省会ではなされたことを整理し、自分の課題を明らかにする。	30	課題発見力 状況把握力 規律性
11週 /	教育実習Ⅱの目的と内容を確認し、事前指導報告書の提出について説明を受ける。	講義・演習	教育実習Ⅱの目的と内容を理解できる。	(復習)事前訪問指導のお願いの連絡をし、事前訪問指導を受け、事前指導報告書を書く。	60	課題発見力 状況把握力 規律性 課題発見力 状況把握力 規律性
12週 /	必要な書類(連絡表・出席表・評価表)を作成し、細菌検査についての説明を受ける。	演習	必要な書類等を、間違いなく書ける。	(復習)必要な書類を書く。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
13週 /	実習の心得、態度、服装、勤務、子どもに接する態度等について確認する。実習にあたっての課題を整理し、学びたいことをまとめる。	講義・演習	実習にあたっての基本的なことを理解し、学びたいことがまとめられる。	(復習)実習に当たって学びたいことを書く。	45	課題発見力 状況把握力 規律性
14週 /	指導案の書き方について学ぶ。	講義・演習	指導案の書き方を理解する。	(復習)配布された資料に基づき、援助、配慮を考えて書いてみる。	90	課題発見力 状況把握力 規律性
15週 /	グループ別に反省会を行う。	演習	反省を行い、今後の学習課題がわかる。	(復習)反省会ではなされたことをまとめ、自分の課題を明確にする。	45	課題発見力 状況把握力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力